

特集:

- ・なぜ新しい取り組みは定着しないのか？
- ・らくうま！
簡単レシピ
- ・年間60万円の研修をタダで実施する方法

<今月の言葉>
心が動かなければ人は動かない。
心が動くのを待っているだけでは組織は勝てない。

前向きに働く、進化する介護現場を実現するための情報をお届けします。

ようやく、ニュースレター発行・・・

こんにちは、ファシリテーターの小田明則です。ようやく、ニュースレター発行にこぎつけました・・・早くからお申し込みいていた方、遅くなってごめんなさい。

このニュースレターでは、実際にセミナーで行っている内容や、私

が係わらせてもらっている会社や施設での取り組み、セミナーで終了後にいただいた疑問へのヒントなど、どんどん公開していきます。

ここに掲載する情報が、少しでも、読んでいただいているあなたのお役に立つことができ

ると嬉しいです。

読んでみてのご感想、ご要望などありましたら、メールやFAX、お会いしたときに教えていただけると嬉しいです。



なぜ、新しい取り組みは定着しないのか？

「きまったことが実行できない」「改善もいつの間にか元に戻っている」

よく聞く悩みの代表格です。今回は、この問題の背景をお伝えします。

右図は、「業務に追われない1日をつくる7つの方法」などのセミナーで冒頭にお伝えしているものです受講された方は思い出しながら読んでくださいね。

「仕事」はルールややり方など「仕組」によってまわっているが、その「仕組」は「環境」と



「考え方」に支えられているということを示しています。

良い仕組やルールもそれを生かせる「環境」がなければ、仕事を支えることができません。

また、スタッフそれぞれ

れが根底にある「考え方」を理解・共有できていないと、やはり仕組みはうまくまわりません。

これを読んでいるあなたは、きっと仕事の改善を常に考えているのではないのでしょうか。

忘れない仕組み＝毎朝確認

もし、同じような悩みを抱えているのなら

・仕組みが悪い

・**スタッフが悪い**と考える前に「環境」と「考え方」をチェックしてください。

新しいことが実行・定着しない**最大の原因は「忘れること」**です。

勤務に入る前に、決定事項の確認、朝礼や申し送りの中で、ターゲットとなる行動(決定事

項)を毎朝確認していますか？これだけで随分変わってきます。勤務終了時に確認をするとよりよいです。確認は開始の日から始め、3週間続けることをお勧めします。

確認は

- ① 意識していたか
- ② 行動したか
- ③ 目的を達成したか

という3段階で確認するとよいでしょう。

仕事のできるリーダーはイライラするかもしれませんが、まずは、工作中にターゲット行動が意識できていることが大切です。1週間続けてみて、行動が増えないようであれば、「考え方」に問題がある可能性が高いです。

次号は、この「考え方」についてお伝えしますね。



誰でもできる！ らくウマ介護食 洋風せんべい

今回は、オーブントースターを使ったとっても簡単なおやつです。餃子の皮が目の前でプクッと焼けるのを見ながらあなたのオリジナルな味を見つけてみて下さい。今回は2種類の味をご紹介します。

◆材料(10枚分)

餃子の皮 …………… 10枚
バター …………… 適量
グラニュー糖 …………… 適量
マヨネーズ …… 大さじ2～3
一味唐辛子 …………… 少々

◆作り方

[1]餃子の皮は1枚ずつはがす。5枚分は片面に薄くバターを塗り、その上にグラニュー糖を一つまみ、まん

べんなく振りかける。
[2]マヨネーズと一味唐辛子をよく混ぜ合わせる。
[3]残りの5枚分の餃子の皮に[2]を塗る。
[4]あらかじめ2～3分予熱で温めておいたオーブントースターに[1]と[3]を入れる。きつね色になり、プクッと膨れるまで焼く。
[5]お皿などに取り、ヤケドしないようにいただく。

Care&Recipe One Point

餃子のパリパリとした食感も良いですが、バターの香りとグラニュー糖のほんのりした甘さは、食べた瞬間なんだかホッとします。

また、一味唐辛子マヨネーズソースは甘い物が苦手な方にぴったりですし、ちょっ



としたお酒の時の「おつまみ」になったりします。マヨネーズは、お年寄りも子どもも大人も大好きですので、食べる方によって一味唐辛子の量を調節することをお勧めします。

生活介護研究所が発行の「介護職人かわらばん36号」より許可を得て転載しました。
執筆：高橋衣吹

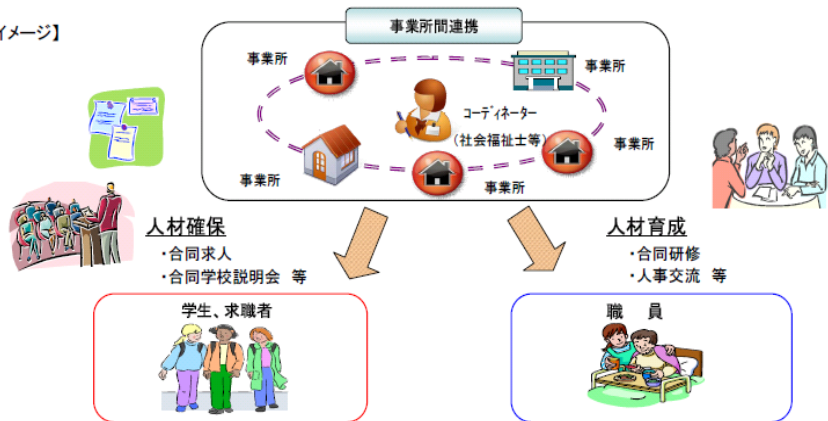
研修費が 69 万 4 千円補助される！～複数事業所連携事業～

複数事業所連携事業

目的

- 在宅サービス事業所や小規模事業所は、効率性の問題により、求人や広報、研修等を自ら実施することに困難が多い。
- 景気動向に伴い他分野の採用が活発になる一方、福祉・介護分野では離職率が高く、特に小規模事業所ほど、その傾向が強くなっている。 ※1年間の離職率(平成20年財団法人介護労働安定センター調査)
 ...従業員数 9人以下 29.0%、10～49人 24.6%、50～99人 20.6%、100人以上 17.7%
- そこで、複数の事業所がネットワークを形成し、協同による求人活動、合同研修によるキャリア開発等を行い、事業所間連携による新たな経営モデルを通じ、人材の確保・育成を図る。

【イメージ】



小規模な事業所が連携して研修や求人を行うと、年間69万4千円が補助される「複数事業所連携事業」はご存知ですか？

小規模となっていますが、規定を読むと

(ア)利用者の定員規模が、施設サービスで50人以下の施設、在宅サービスで20人以下の事業所

(イ)運営している施設・事業所の種類・数が単一である法人の施設・事業所。ただし、訪問介護事業所やデイサービスセンターなどの事業所(定員20人以下)が併設されている施設は対象。

(ウ)少額の繰越金の所有しており経営基盤が脆弱な施設・事業所

とかなり幅広いので、自分

の事業所が該当するかどうかを確認されてみてはいかがでしょうか。

事業主体が都道府県です

が各地の都道府県社協へ委託する方向で調整している自治体が多いようです。(5月10日現在)

こういう予算ものは早い者勝ちであることが多いので、早めのアクションが“吉”でしょうね。

お悩み相談室・・・

今年も、新人が入ってきました。指示をすると「教えてもらっていないのでできません」と言い、注意すると怒られたとシュンとなるスタッフがいます。今までもあったのですが今年はさらに多くなっています。どうすればよいのでしょうか。

このような方増えているようですね。一昨年あたりからよく聞くようになってきました。

もし、このような方と一緒に働きたいのであれば、採用過程でしっかりとふるい

落とす力を法人としてつけることが必要です。

ただし、自律して働ける人はほとんど面接を受けに来ないという事実もあります。これは大手企業でさえ例外

ではなくなってきています。

私がお勧めしているのは、**注意の10倍声をかける**ことです。多くの職場では、新人に対して話している内容のほとんどが「教える」「注意・間違いの指摘」です。

多くの新人に仕事に対する甘さがあることは否定しませんが、コミュニケーションのほとんどが「否定」であることが、「怒られている」ととらえられやすくなっています。

なので、指示の通り、仕

事ができていたら「よくできたね」「それでいいよ」と承認の言葉を使い、注意の10倍の声をかけを実行してみてください。



〒733-0851
広島市西区田方 3-1481-1

TEL:
082-274-6808

FAX:
020-4663-9436

E-MAIL:
odaakinori@gmail.com

研修用DVDが 2000 円～
<http://e-kouen.tv>

当社 Web サイト
<http://odaakinori.com>
<http://www.faci-li.com>



セミナー情報

業務に追われない一日をつくる7つステップ ～職場をバージョンアップさせる～

東京で 78 名、大阪で 89 名が参加、高い満足度を誇る、内容が名古屋、長野で開催されます。

7月11日(土)名古屋 桜花会館
7月12日(日)長野 長野総合福祉センター

お申し込み詳細、追加情報は

<http://odaakinori.com>

<内容>

1. 「何のために」を明確にする
 2. 業務の優先事項を決定する
 3. 業務時間の概念を変える
 4. 業務の指示・伝達を強化する
 5. ミスを責めない
 6. 人間関係をよくする
 7. 採用プロセスを強化する
- ※ゲーム形式ワーク「スピードシェア」で
トラブルに強い心を作ろう！

ファシリテーターって何？

ファシリテーター(促進者)とは、学習・会議・ミーティングなどの場面で、参加者の心の動きや状況を見ながら、実際にプログラムを進行して行く人のことを言います。

私たちファシリテーター(株)で

は、セミナーや研修で「気持ち」を大切に学習を提供し、会議やミーティングの進行役として、人間関係にまつわるさまざまなマイナスの感情、不必要な遠慮や配慮を排除し、積極的な話し合

いを促進する役目を行い、その技をお伝えしています。

組織を活性化して、楽しい職場を創りたい方々を応援しています。

発行人 小田明則のプロフィール

ファシリテーター株式会社代表取締役、
社会福祉士、(社)広島県社会福祉士会理事。
福祉と経営の視点を持ち合わせた個人の能力とチーム力の最適調和を引き出し、「魅力あふれる自律進化する職場」を作る専門家。

大学卒業後、紙の専門商社に入社し福祉機器販売、環境、ITと3つの新規事業を立ち上げる。

福祉機器部署時代には324件もの施設を訪問し、現場から経営者まで各層の悩みを聞き続けた。その経験に裏付けされた、アドバイス・ファシリテーションはスタッフ間の人間関係、業務を改善させ、チームワークがアップすると評価が高い。

「楽しく学び、楽しく動く」をモットーとしてセミナー、研修などで活躍中。

部数を余分に送ってほしい・配信停止などのご希望は…

F A X 020-4663-9436

配信停止希望 カラー版がほしい

部数追加(計 _____ 部)

(下記欄にご記入の上、FAXをお願いいたします)

お名前	
ご住所	〒
お電話番号	
自由記入欄	



業務改善とレベルアップの
情報をお届けしています。
業務改善・人材定着を促進する

ファシリテーター
株式会社

〒733-0851
広島市西区田方3-1481-1-409
TEL 082-274-6808 Fax 020-4663-9436